

東

平成28年1月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年9月14日

上場取引所

上場会社名 株式会社 ジャストプランニング

コード番号 4287 URL http://www.justweb.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)取締役

四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (氏名) 鈴木 崇宏

(氏名) 佐久間 宏 TEL 03-3730-1041

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第2四半期の連結業績(平成27年2月1日~平成27年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	川益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	1,071	23.5	254	21.5	257	21.8	189	57.9
27年1月期第2四半期	867	△7.4	209	△4.0	211	△0.7	119	△78.5

(注)包括利益 28年1月期第2四半期 176百万円 (38.6%) 27年1月期第2四半期 127百万円 (△48.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第2四半期	44.92	44.65
27年1月期第2四半期	28.87	28.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年1月期第2四半期	2,922	2,585	86.9	602.67
27年1月期	2,834	2,485	86.2	580.00

(参考)自己資本

28年1月期第2四半期 2,538百万円

27年1月期 2,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
27年1月期	_	0.00	-	18.00	18.00	
28年1月期	_	0.00				
28年1月期(予想)			_	18.00	18.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 1月期の連結業績予想(平成27年 2月 1日~平成28年 1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	18.8	515	16.0	515	24.6	309	40.1	73.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

/ /U 1 //			
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年1月期2Q	6,152,300 株 27年1月期	6,152,300 株
② 期末自己株式数	28年1月期2Q	1,939,954 株 27年1月期	1,939,929 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年1月期2Q	4,212,368 株 27年1月期2Q	4,150,371 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終 了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については決算短信(添付資料)2ページ「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。 決算補足説明資料については27年9月25日以降、機関投資家・アナリスト向けに作成した資料をHPに掲載いたします。

株式会社ジャストプランニング (4287) 平成28年1月期第2四半期決算短信

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善傾向が継続するなど、政府による各種経済政策の効果を背景に緩やかな回復基調で推移致しました。

このような状況の下、当社グループでは、ASPによるアウトソーシング事業とインターネットを活用したシステム ソリューション事業に取り組み、外食産業のみならず、新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステム の展開をしております。

また、平成24年よりASP事業「まかせてネット」をシリーズ化し、「まかせてネット」の進化版「まかせてネット EX」および、クラウド型POSオーダリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、売上高1,071,262千円(前年同四半期比23.5%増)、営業利益254,362千円(同21.5%増)となりました。経常利益257,282千円(同21.8%増)、四半期純利益189,198千円(同57.9%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(ASP事業)

当社グループにおけるASP事業は平成11年8月より外食業界向けに「まかせてネット」というサービス名で、サービスを展開しております。外食店舗におけるPOSシステム、勤怠管理システム、発注システム等の情報を、当社ASPセンターで受信し、各企業データシステムへと展開して、売上管理・勤怠管理・発注管理等の本部システムを稼動させ、外食本部からは、インターネット経由で当社ASPセンターにアクセスすることにより本部システムを利用することができるようになっております。当第2四半期連結累計期間は、ASP事業「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」及び、クラウド型POSオーダリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。当第2四半期連結累計期間のASP事業の売上は478,468千円(前年同四半期比7.4%増)、セグメント利益は385,938千円(同12.8%増)となりました。

(システムソリューション事業)

当社グループでは、平成6年3月の設立以来、外食業界向けの店舗システム及び本部システム(POSシステム、出退動システム、食材発注システム)等の業務システム構築全般にソフトウェアの企画・開発・販売を行ってまいりました。システムソリューション事業の業務内容は、外食業界の業務システムにおけるソフトウェア受託開発、POSシステム導入におけるシステム設定作業やシステム運用・業務コンサルティングやそれに伴うハードウェア導入、当社POSシステムユーザーに対する消耗品販売等を行っているPOSシステムソリューションから構成されております。当第2四半期連結累計期間のシステムソリューション事業の売上は40,345千円(同9.9%減)、セグメント利益は4,705千円(同70.0%減)となりました。

(物流ソリューション事業)

当社グループでは、外食チェーン企業等に対する物流ソリューション (3PL:サードパーティロジスティクス=企業の流通機能全般を一括して請け負う)やマーチャンダイズソリューション (コンサルティング、コーディネイト)、本部業務代行(伝票処理、受発注代行、商品管理)等のソリューションサービス事業を展開しております。当第2四半期連結累計期間の物流ソリューション事業の売上は470,031千円(同28.5%増)、セグメント利益は68,792千円(同26.9%増)となりました。

(その他事業)

当社グループでは、平成21年8月より、外食等店舗運営を社員により行っております。社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。また、当第2四半期連結累計期間より、太陽光発電設備の稼動を開始しております。当第2四半期連結累計期間のその他事業の売上は82,417千円(同626.0%増)、セグメント利益は48,235千円(同13,822.5%増)となりました。

(2) 財政状態の分析

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて87,776千円増加し、2,922,454千円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加365,645千円、建設仮勘定の減少45,918千円、投資有価証券の減少76,027千円、未収還付法人税等の減少129,662千円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて12,583千円減少し、336,917千円となりました。主な増減は、未払法人税等の増加118,165千円、その他流動負債の減少132,389千円などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて100,359千円増加し、2,585,537千円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加113,376千円、その他有価証券評価差額金の減少17,852千円、少数株主持分の増加4,854千円などによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という)の当第2四半期連結会計期間末残高は1,477,011千円(前年同四半期 比20.3%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は415,125千円(前年同四半期は138,539千円の使用)となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益305,617千円、法人税等の還付額135,807千円を計上したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は25,708千円(前年同四半期比92.6%減)となりました。これは、主として、有形固定資産の取得による支出104,147千円、有形固定資産売却による収入49,852千円、投資有価証券の売却による収入85,431千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における、財務活動の結果使用した資金は75,188千円(前年同四半期比73.3%減)となりました。これは、主として、配当金の支払額75,168千円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年3月13日付の決算短信に公表いたしました業績予想から変更はありません。

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 311, 366	1, 677, 011
売掛金	230, 422	222, 522
たな卸資産	1, 813	2, 584
未収還付法人税等	129, 662	_
その他	54, 662	66, 773
貸倒引当金	\triangle 12, 414	△15, 488
流動資産合計	1, 715, 512	1, 953, 403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	62, 968	62, 622
機械及び装置(純額)	447, 618	427, 609
建設仮勘定	45, 918	_
その他(純額)	37, 416	33, 247
有形固定資産合計	593, 921	523, 479
無形固定資産	71, 977	61, 087
投資その他の資産		
投資有価証券	389, 548	313, 521
その他	142, 628	149, 874
貸倒引当金	△78, 911	△78, 911
投資その他の資産合計	453, 265	384, 484
固定資産合計	1, 119, 165	969, 050
資産合計	2, 834, 678	2, 922, 454

		(十四:111)
	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135, 230	141, 193
未払法人税等	11, 972	130, 137
繰延税金負債	4, 820	_
賞与引当金	1, 604	2, 030
その他	189, 618	57, 229
流動負債合計	343, 246	330, 589
固定負債		
資産除去債務	6, 253	6, 327
固定負債合計	6, 253	6, 327
負債合計	349, 500	336, 917
純資産の部		
株主資本		
資本金	400, 333	400, 333
資本剰余金	258, 066	258, 066
利益剰余金	3, 231, 018	3, 344, 394
自己株式	△1, 463, 611	△1, 463, 630
株主資本合計	2, 425, 807	2, 539, 163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17, 375	△476
その他の包括利益累計額合計	17, 375	△476
新株予約権	8, 254	8, 254
少数株主持分	33, 740	38, 595
純資産合計	2, 485, 177	2, 585, 537
負債純資産合計	2, 834, 678	2, 922, 454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
売上高	867, 499	1, 071, 262
売上原価	455, 156	563, 589
売上総利益	412, 342	507, 672
販売費及び一般管理費	202, 934	253, 309
営業利益	209, 408	254, 362
営業外収益		
受取家賃	240	240
受取利息	359	105
持分法による投資利益	1, 501	_
雑収入	13	2, 821
営業外収益合計	2, 113	3, 166
営業外費用		
支払利息	46	37
支払手数料	172	208
雑損失		1
営業外費用合計	218	247
経常利益	211, 303	257, 282
特別利益		
投資有価証券売却益	_	32, 011
固定資産売却益		16, 324
特別利益合計		48, 335
税金等調整前四半期純利益	211, 303	305, 617
法人税、住民税及び事業税	57, 868	127, 658
法人税等調整額	30, 581	△16, 094
法人税等合計	88, 449	111, 564
少数株主損益調整前四半期純利益	122, 853	194, 053
少数株主利益	3,023	4, 854
四半期純利益	119, 830	189, 198

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	122, 853	194, 053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4, 254	△17, 852
その他の包括利益合計	4, 254	△17, 852
四半期包括利益	127, 108	176, 201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124, 084	171, 346
少数株主に係る四半期包括利益	3, 023	4, 854

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	211, 303	305, 617
減価償却費	23, 233	47, 162
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	\triangle 5, 546	3, 074
受取利息及び受取配当金	△359	△105
支払利息	46	37
投資有価証券売却損益 (△は益)	_	△32, 011
固定資産売却損益(△は益)	_	△16, 324
持分法による投資損益 (△は益)	$\triangle 1,501$	_
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 3,774$	7, 889
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△53	△770
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	8, 825	_
仕入債務の増減額(△は減少)	387	5, 962
その他	11, 222	△23, 890
小計	243, 784	296, 641
利息及び配当金の受取額	359	105
利息の支払額	$\triangle 46$	△37
法人税等の支払額	△382, 636	△17, 390
法人税等の還付額		135, 807
営業活動によるキャッシュ・フロー	△138, 539	415, 125
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450, 000	△200, 000
定期預金の払戻による収入	1, 300, 000	200, 000
有形固定資産の取得による支出	△200, 522	△104 , 147
有形固定資産の売却による収入	52, 233	49, 852
無形固定資産の取得による支出	△169	△470
投資有価証券の取得による支出	△353, 420	△5, 094
投資有価証券の売却による収入	_	85, 431
その他		135
投資活動によるキャッシュ・フロー	348, 121	25, 708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200, 000	100, 000
短期借入金の返済による支出	△400, 000	△100, 000
自己株式の取得による支出	_	△19
配当金の支払額	△81, 967	△75, 168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△281, 967	△75, 188
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△72, 386	365, 645
現金及び現金同等物の期首残高	1, 300, 141	1, 111, 366
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 227, 755	1, 477, 011
		·

(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

		幸		四半期連結			
		システムソ	物流ソリュ				損益計算書
		リューショ	ーション事			調整額	計上額
	ASP事業	ン事業	業	その他事業	計	(注) 1	(注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	445, 703	44, 769	365, 673	11, 351	867, 499	_	867, 499
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15, 727	_	11, 747	_	27, 474	$\triangle 27,474$	_
# <u></u>	461, 431	44, 769	377, 420	11, 351	894, 974	△27, 474	867, 499
セグメント利益 (売上総利益)	342, 075	15, 693	54, 227	346	412, 342	_	412, 342

- (注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

		幸		四半期連結			
		システムソ	物流ソリュ				損益計算書
		リューショ	ーション事			調整額	計上額
	ASP事業	ン事業	業	その他事業	計	(注) 1	(注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	478, 468	40, 345	470, 031	82, 417	1, 071, 262	_	1, 071, 262
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20, 430	_	11, 641	_	32, 072	△32, 072	_
計	498, 898	40, 345	481, 672	82, 417	1, 103, 334	△32, 072	1, 071, 262
セグメント利益 (売上総利益)	385, 938	4, 705	68, 792	48, 235	507, 672	_	507, 672

- (注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。